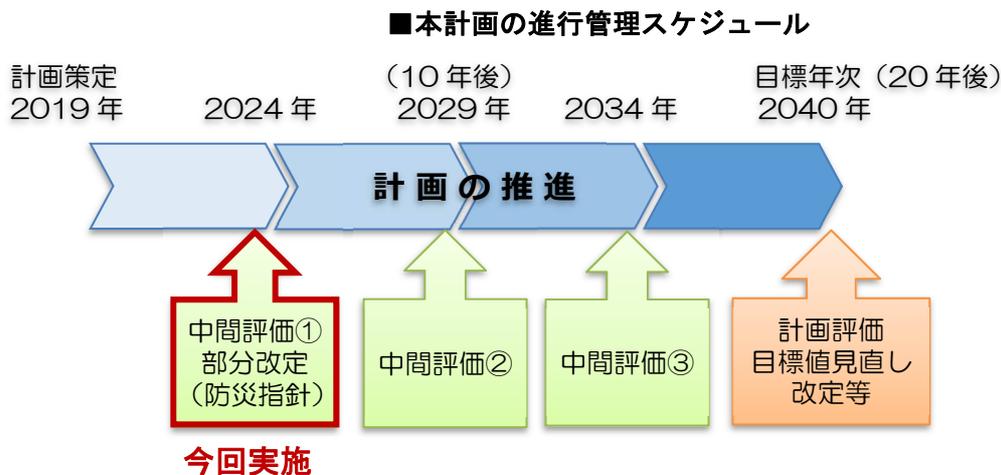


中間評価について

(1) 中間評価の概要

蒲郡市立地適正化計画では、設定した誘導施策の実施により、「住み慣れた蒲郡を時代の変化に対応しながら次世代へつなぐまちづくり」が推進されているかを評価するため、数値目標に対して、おおむね5年毎に継続的に確認することとしています。

今回の改定は、計画の策定から5年が経過することを踏まえ、人口・誘導施設の集積動向や誘導施策の実施状況を確認し、数値目標の中間評価を行います。



(2) 中間評価の実施概要

①施策の実施状況の確認

現行計画では将来都市像の「多世代が健康で安心して暮らせるまち」の実現化に向け、以下の分類に基づく施策を位置づけており、その実施状況を把握し、分析・評価を行います。

- ・都市機能誘導区域における誘導施策
- ・居住誘導区域における誘導施策
- ・立地適正化計画区域における施策
- ・公共交通に関する施策
- ・公的不動産の活用

②目標の達成状況の確認

現行計画では計画の達成度を客観的に評価することを目的とし、以下の項目について、2040年(令和22年)を目標年度とする目標値を設定しています。

中間評価では、目標の達成度を検証・評価し、要因の分析を行います。

- ・人口密度に関する数値目標
- ・公共交通に関する数値目標

